

令和 7 年 3 月 8 日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 笹沼 美保

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	「議員間討議の成果は何か？」
研修・視察実施場所	南箕輪村役場 2 階 講堂
研修・視察の期間	R 7 年 2 月 13 日
研修・視察の成果等	当議会では今後の議会活動活性化に向けて、議員間討議の重要性を再認識するため、早稲田大学マニフェスト研究所代表理事の中村健氏を招き研修を行った。 自身が 27 歳の時に徳島県川島町長に就任したとのことで、当時の議会との関係を赤裸々な体験談として語り、議会が持つ権限と役割の重要性を説いた。住民意識や価値観は（住民福祉の向上へと）変化しており、同じことの繰り返しではギャップが大きくなっていくので、常にアップデートが必要であることや、地域の課題を住民と共有し、ストイックに考える必要があるとのことであった。予算審査にあたっては、その方向性がどこに向かっているか、どこを最重要として取り組んでいるか、効果が出るものなのか、先を見ることが大切であるとのことであった。 終わってみれば、議員間討議については手元に配布された資料に書かれていて、講義としては首長と議会の関係性や議員としての心得、住民との課題共有から政策提言につなげる重要性が主なものであったが、改めて議員としての立ち位置を強く認識することができた。講師からは「議員間討議についても話すと半日かかる」とのことだったので、またの機会にお願いしたいものである。

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。